

行政展示 オレンジリボン・パープルリボン運動



小山市発祥オレンジリボンとは？

「平成16年（2004年）9月12日、小山市内で幼い兄弟が虐待の末に命を奪われる大変痛ましい事件が起きました。これをうけ、平成17年（2005年）に、市内の市民団体「カンガルーOYAMA」が、二度とこのような事件が起こらないようにという願いをこめて、子ども虐待防止のシンボルマークであるオレンジリボンによる「オレンジリボン運動」を展開しました。現在この運動は、NPO法人児童虐待防止全国ネットワーク（東京都世田谷区）が総合窓口となり、全国的な市民運動として広がりをみせています。」

引用：小山市役所ホームページ「子ども虐待防止のシンボルマーク「オレンジリボン」をごぞんじですか」より

パープルリボン運動とは？

「女性に対する暴力をなくすことを目的に、1994年にアメリカの小さな町で生まれ、現在40カ国以上の国々で実施されています。パープルリボンを身につけ、暴力の下に身を置いている被害者に「あなたは一人じゃないよ」と呼びかける、一人でも始めることができる運動です。」

引用：小山市役所ホームページ「【小山市パープルリボン運動】Stop DV！暴力をなくしましょう」より

小山市では、毎年9月12日から11月を「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」として、11月を「小山市パープル運動」期間とし、問題に対する深い関心と、理解の促進をはかるため、さまざまな広報、啓発活動を集中的に取り組んでおります。

【児童虐待・DV（ドメスティックバイオレンス）について考える】

NO	書名	著者名	出版社	請求記号
1	女性から虐待されている男性へ 女性はなぜ傷つけ、男性はなぜ留まってしまうのか	アン・シルバース／著 上田勢子／訳	明石書店	367シ
2	DV後遺症に苦しむ母と子どもたち 家族「面前」暴力の深層	林美保子／著	さくら舎	367ハ
3	結愛へ 目黒区虐待死事件 母の獄中手記	船戸優里／著	小学館	367フ
4	みんなで守る子ども性被害 小児科医「ふらいと先生」が教える	今西洋介／著	集英社インターナショナル	368イ
5	「助けて」と言える社会へ 性暴力と男女不平等社会	大沢真知子／著	西日本出版社	368オ
6	子どもへの性加害 性的グルーミングとは何か	斉藤章佳／著	幻冬舎	368サ
7	男性の性暴力被害	宮崎浩一／著 西岡真由美／著	集英社	368ミ
8	ルポ子どもへの性暴力	朝日新聞取材班／著	朝日新聞出版	368ル
9	↑0歳で私は穢された	橋本なすな／著	双葉社	916ハ
10	シャドウワーク SHADOW WORK	佐野広実／著	講談社	Fサノ

☆請求記号・・・図書館の本の背ラベルの記号です。上記の本は、すべて当館で所蔵しています。

☆請求記号・・・F・・・1階「日本の小説コーナー」に所蔵しています。

【児童虐待・DV（ドメスティックバイオレンス）被害者を支える】

NO	書名	著者名	出版社	請求記号
1	DVはなおせる! 加害者・被害者は変わる	栗原加代美／著	さくら舎	367ク
2	DV・性暴力被害者を支えるためのはじめての SNS相談	社会的包摂サポートセンター／編 全国女性シェルターネット／監修	明石書店	367デ
3	子どもへの性暴力は防げる! 加害者治療から見た真実	福井裕輝／著	時事通信 出版局	368フ
4	トラウマからの回復	生野信弘／著	扶桑社	493イ
5	性暴力救援マニュアル 医療にできること	種部恭子／編著	新興医学 出版社	495タ

【児童虐待・DV（ドメスティックバイオレンス）について考える 児童書】

NO	書名	著者名	出版社	請求記号
1	ぼくらの中の「トラウマ」 いたみを癒すということ	青木省三／著	筑摩書房	146ア(青)
2	あなたの心と体を守る性の知識1～3 生命の安全教育	良香織／監修	ポプラ社	367ア(児)
3	10歳からのカラダ・性・ココロのいろいろ ブック 性とココロのいろいろ編	アクロストン／著	ほるぶ出版	367ジ(児)
4	ぼくのいのち	安藤由紀／作・絵	復刊ドット コム	Eアンド
5	NHK#もしかして… からだをさわられたの?かそくのけんかがこわいの?	NHK「#もしかして…」 制作班／編 飯田千里／絵 奥山真紀子／監修	金の星社	Eイイダ

☆請求記号・・・図書館の本の背ラベルの記号です。上記の本は、すべて当館で所蔵しています。

☆請求記号・・・(児)、(E)・・・1階「児童開架室」 (青)・・・2階「青少年コーナー」に所蔵しています。

ひとりで悩んでませんか？ 相談窓口のご案内

電話で相談

児童相談所
虐待対応ダイヤル **#189**
いちはやく

性犯罪・性暴力被害者の
ワンストップ支援センター **#8891**
はやくワンストップ

性犯罪被害
相談電話（警察） **#8103**
ハートさん

配偶者暴力相談
支援センター **#8008**
はれれば

SNSで相談

性暴力に関する相談SNS相談
「Cure time（キュアタイム）」



相談受付：毎日17時～21時 チャットでお話を
伺います。年齢・性別を問わず、匿名で相談可能

親子のための相談LINE



栃木県 相談受付：平日16時～22時
（祝日・12月29日～1月3日の年末年始を除く）
こども（18歳未満）とその保護者の方などが相談
できる窓口です。